

足立区生涯学習関連施設(学習センター)指定管理者総合評価シート

施設名：梅田地域学習センター

指定管理者名：ヤオキン商事株式会社

評価項目	配点	自己評価 得点	評価委員会 得点
1. 運營業務の適正化とサービスの質の向上	30	28	30
チャレンジポイント(特に優れた取り組み等)	2		0
2. 施設・設備の維持管理	15	15	14
チャレンジポイント(特に優れた取り組み等)	2		2
3. 地域学習センターと地域体育館における事業	33	32	32
チャレンジポイント(特に優れた取り組み等)	10		6
4. 図書館運営	33	33	30
チャレンジポイント(特に優れた取り組み等)	10		6
5. 会計事務	6	6	6
6. 事業計画・提案書の達成度	12	12	12
7. 利用者の声に係る評価	18	18	18
利用者アンケート	20		16
合計	191		172

総合評価基準

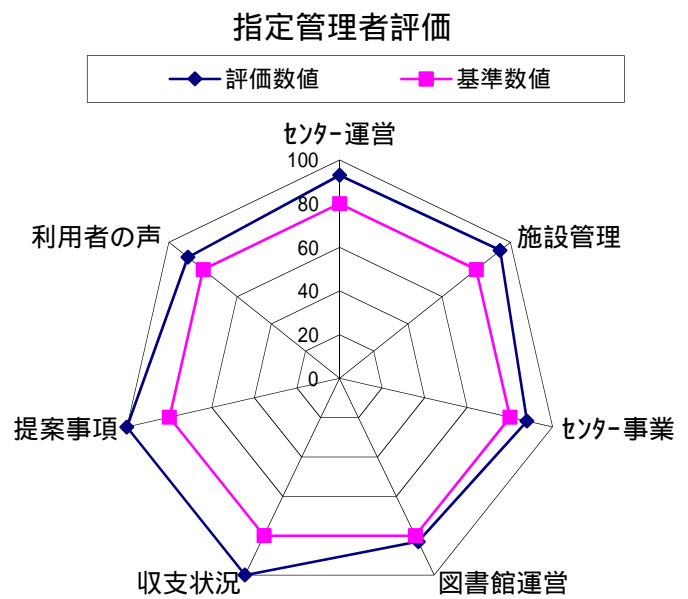
A+	100～95点	優れている
A	94～86点	
A-	85～80点	
B+	79～75点	適正である
B	74～66点	
B-	65～61点	
C	60点以下	改善を要する

評価点(100点満点) (評価委員会得点合計 ÷ 配点合計 × 100)	総合評価 (A・B・C)
--	-----------------

90

A

総合評価レーダーチャート



評価対象期間	平成27年度	自己評価基準日	平成28年2月15日	区評価実施日	平成28年3月31日
--------	--------	---------	------------	--------	------------

足立区生涯学習関連施設(学習センター)指定管理者項目別評価表

施設名: 梅田地域学習センター

項目	指定管理者自己評価	評価委員会評価
1. 運営業務の適正化とサービス 配点 30 [チャレンジポイント] 配点 2	【所見】鍵の貸し出しの際、鍵貸与者の連絡先聴取方法を用紙を使用した方法へと見直した。個人情報取り扱いに十分配慮した取り組みであることを理解していただき運用を継続している。年度当初は、新人職員が多くスキルに不安があったが、接遇および事務処理の定期的な研修を行い、公平・公正かつ円滑に運営できるようになった。	【所見】職員に対する研修が充実している。また、個人情報の対応やコンプライアンスの体制もしっかりしている。今年度は人間的にも落ち着いており、安定した運営をしているといえる。
		【所見】チャレンジポイントの鍵の取り組みについては、好ましい取り組みであるが、鍵の管理徹底は、通常業務の範囲であり、加点には至らない。
2. 施設・設備の維持管理 配点 15 [チャレンジポイント] 配点 2	【所見】管理運営当初より鍵の貸与者の連絡先聴取を行い、トラブルがあってもすぐに連絡できる体制をとり、トラブルを回避している。また、館の外周美化に対する清掃や駐輪場整備は高水準を維持し、特に駐輪場管理において、朝の違法駐輪自転車が無い状態が10年続いている。	【所見】不具合対応の中で、状況を十分に把握できていない面が見受けられたため減点とした。
		【所見】センター外回りの美化や違法駐輪に対する取り組みなど長きに渡り取り組んでおり成果を上げている。施設担当職員の配置や警備員の配置など安全対策も十分取られていると感じる。
3. 地域学習センターと地域体育館における事業 配点 33 [チャレンジポイント] 配点 10	【所見】多様な団体と連携して行うことに力を入れた。今年度の実績は、企業(5企業)、地域(2町会、1商店街)、西新井警察、NPO(3団体)、地域包括センター、小学校(9校)、中学校(1校)高校(6校)等がある。利用団体の継続的活動支援として、利用者懇談会で登録団体の支援事業開催の情報提供や、ミニコミ紙での紹介や会員募集を行った。	【所見】広報作成研修の実施後もミスが続いたため、減点とした。
		【所見】質の高い講座を多く実施している。特に連携事業の取り組みは充実しており、商店街や高校、企業など良好な関係を築いている。「貧困家庭支援の取り組み」「独居高齢者見守り支援活動」は今後の発展に期待したい。
4. 図書館運営 配点 33 [チャレンジポイント] 配点 10	【所見】昨年に引き続き花の絶えない明るい雰囲気を保ち区民に親しんで頂いている。本年度より、「日生梅島保育園ひびき」での出張おはなし会を毎月開催している。また、男女参画プラザと連携し「親子サロン」での乳幼児向けおはなし会も新たに実施した。さらに梅田地域学習センターとの共催で講座を開催するなど、関連施設と連携して読書支援、図書館の利用促進を図った。	【所見】基本業務に処理の誤りが散見されたが、利用の多い館の管理運営への努力は認められる。
		【所見】従来の事業の継続や展開に加え、管轄小学校の読書句間に給食室と連携しメニューに因んだ本の紹介をするなどして児童の関心を集め貸出につなげたことやビブリオバトルの紹介と開催も大変評価できる。
5. 会計事務 配点 6	【所見】昨年はダンス大会での経費が掛かりマイナスが出てしまったが、今年は運営での利益も得ることができ、経費を最小限に抑えることができたため、事業数を減らしたが大きなマイナスにはならなかった。また、事務用消耗品などを抑えたこともあり、全体の収支はプラスになった。また、昨年に比べ職員を多く入れたことで、賃金が多くかかってしまった。	【所見】事業収入については前年より減ったものの、プラス収支であり、全体としてもプラス収支となっているなど、良好な会計となっている。
		【所見】提案内容は、概ね実施している。
6. 事業計画・提案書の達成度 配点 12	【所見】梅センガイドは、利用者から発刊の催促を受ける程度着。ミニコミ紙はデザインを一新し読者からも好評で広報活動の強化に繋がっている。 積極的な情報収集や体験取材をすることで、町会自治会と親密な関係ができ、地元の方への講師依頼や、あった会の活動の参加につながった。	【所見】今後も引き続き安定運営に努めていただきたい。
		【所見】利用者からの意見や相談などに耳を傾け、可能な範囲で要望にも応えている。大きな苦情などもなく、適切に利用者対応している。
7. 利用者の声に係る評価 配点 18 利用者アンケート 配点 20	【所見】館内にご意見用紙、ご意見箱を設置し、意見を出しやすい体制をとっている。さらに利用者全てにアンケート用紙を配布し回収をしている。ご意見・苦情は、スタッフミーティングや、利用者懇談会、L・ソフィア会議等で解決策を検討し、解決できないことについては、地域文化課に相談の上回答している。ご意見と回答は、共に受付横掲示板に貼りだしている。ご意見より、鍵の受け渡し用紙・陶芸釜利用報告書の変更、ジャンボスリッパの設置等を行った。	【所見】利用者からの意見や相談などに耳を傾け、可能な範囲で要望にも応えている。大きな苦情などもなく、適切に利用者対応している。
		【所見】利用者からの意見や相談などに耳を傾け、可能な範囲で要望にも応えている。大きな苦情などもなく、適切に利用者対応している。
		得点合計
		172